

練馬区における外環の地上部街路について

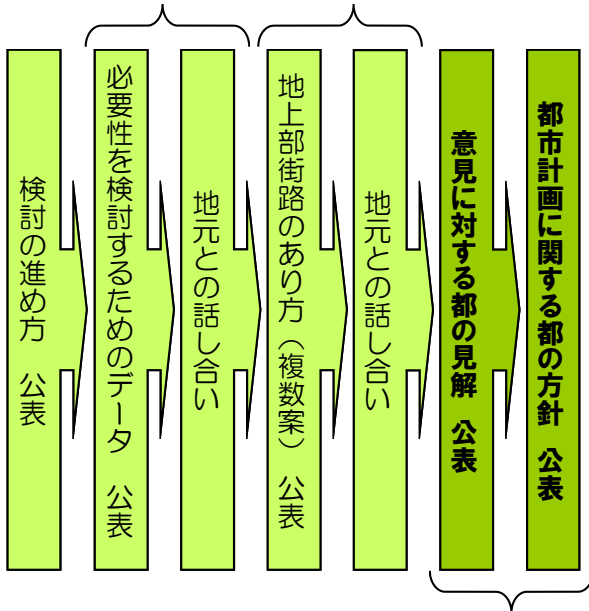
都市計画に関する方針 都市計画変更素案のオープンハウスの記録

東京外かく環状道路（外環）の地上部街路（外環の2）は、昭和41年、高速道路の外環とともに、都内の都市計画道路ネットワークの一部として都市計画決定されています。平成19年、高速道路の外環の都市計画を高架方式から地下方式に変更したことを踏まえて、環境、防災、交通、暮らしの4つの視点で、外環の地上部街路の必要性やあり方などについて、広く意見を聴きながら検討を進めることとしました。

このたび、これまでの検討を踏まえ、この地上部街路の都市計画に関する方針を定め、これに基づき都市計画変更素案を作成しました。このリーフレットは、平成26年6月～7月に開催したオープンハウスでいただいたご意見の概要です。

検討のプロセス

- 話し合いの会
(平成22年6月～平成23年8月)
- 広く意見を聴く会
(平成23年11月)
- 広く意見を聴く会
(平成26年1月)
- オープンハウス
(平成26年2月)



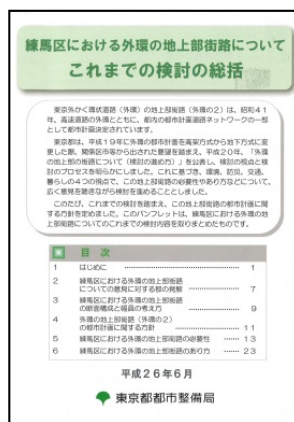
説明会(平成26年6月)

オープンハウス(平成26年6月～7月)

オープンハウスの概要

開催日	場所	来場者
平成26年6月22、25日	石神井台みどり地域集会所	103名
平成26年6月23、28日	大泉東小学校	72名
平成26年6月29日、7月2日	上石神井地域集会所	109名

いただいたご意見カード：106通（平成26年7月9日現在）



■ 配布したパンフレット
(これまでの検討の総括)



■ オープンハウスの様子

お問い合わせ先

東京都都市整備局 都市基盤部 街路計画課 外かく環状道路係

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 第二本庁舎22階南側 電話：03-5388-3279

ホームページ：http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/gaikaku/（関連資料の公表先）

オープンハウスでいただいたご意見の概要

地上部街路の必要性等についてのご意見

地上部街路の必要性

- 道路の必要性は明らか
- 地上部街路は地域のための道路となる
- 練馬は道路が狭い。早く安全な道路を整備してほしい
- 防災面での必要性はわかるので、早期事業化を
- 消防車や救急車が通りやすくなるので必要
- バス通りの渋滞解消のために必要
- 普段の生活環境改善につながる
- 長年の懸案であり、早期の都市計画決定、事業化を
- 地上部街路は必要ない
- 上石神井駅周辺以外の地上部街路は不要
- 高速道路の外環が地下化されたのだから、地上部の道路は廃止すべき
- 少子高齢化が進んでいるため不要
- 沿道住民には何もメリットがない

地上部街路の整備による影響

- 極力、住民の生活に影響がないように配慮してほしい
- 大気、騒音、振動等の沿道環境に与える影響が心配
- 石神井公園の環境に与える影響が心配
- 環境に関する法や条例を守ればよいというものではない
- 地上部街路沿道にビルが建たないか心配
- 地域分断が心配
- 地上部街路の信号設置箇所はどうなるのか
- 交通量の増加が心配

他の施策を優先すべき

- 地上部街路の整備は不要不急のもの
- 公共事業より、将来ある子供達のために税金を使うべき

地上部街路のあり方についてのご意見

断面構成と幅員の考え方

- この変更計画に異議はない
- 幅員は40mよりも22mの方がよい
- 幅員22mは一定の評価ができるが幅員18mがよい
- 自転車安全に通行できる幅員22mがよい
- 幅員を22mにした理由がよくわかった
- 緑地帯が整備される幅員40mがよかった
- 植樹帯はランニングコストがかかるので不要
- 防災のために幅広い道路を整備してほしい
- 荷さばき用に停車帯は必要
- 自転車道の設置に賛成
- 一方通行の自転車レーンの方が安全ではないか
- 道路幅にゆとりができると、ウォーキングに適する

地上部街路の代替機能

- 既存道路を拡幅すべき
- 代替ルートを整備すればよい

上石神井駅周辺の整備

- 上石神井通りは歩道がなくバスも通っており、大変危険
- 上石神井通りや駅周辺は混雑している
- 地上部街路の整備により駅周辺が改善される
- 駅周辺の再開発を含めて整備すべき
- 地上部街路の整備が商店街に与える影響が心配
- 駅周辺が具体的にどうなるのか知りたい
- 西武新宿線の立体化と一体で事業を進めてほしい

検討の進め方についてのご意見

検討の進め方

- なぜ練馬区間だけ先行させるのか
- 時代の変化に対応した見直しが重要
- 結論ありきの検討ではないか
- 反対意見が反映されていない

オープンハウスの運営方法

- 説明会やオープンハウスなどきめ細やかに対応している
- 正しい情報を得る意味で、オープンハウスの取組はよい
- パネルや担当者の説明がわかりやすかった
- 計画がよく理解できた
- 不明点や懸念事項が解決し、理解が深まった
- 説明会やオープンハウスは実績づくりにすぎない
- 周知や広報が足りない

今後の進め方

- 今後のスケジュールが知りたい
- 今後の人生設計のためにも、早く事業化してほしい
- 早く事業を進めてほしい人が多数いる
- 具体的な補償内容が知りたい
- 計画線から外れた土地も買い取るべき
- 工事中は住民への配慮をしてほしい
- 新青梅街道～青梅街道の必要性はわかる。優先順位を決めて整備すべき
- 杉並以南も早く整備すべき
- 国・都・区が一体となって事業を進めてほしい
- 地域の発展に寄与するよう道路と街づくりを考えるべき
- 30年後、50年後を見据えて、いい街をつくってほしい